

感染症発生状況

平成31年1月16日

幼稚園・保育園・認可外保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

平成31年1月7日（月）～1月11日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,716名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】477名 【職員】5名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】95名（前々週の1日あたりの延べ欠席者数35名）

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状：熱（174）、咳・鼻水（34名）、下痢・腹痛（19名）、嘔気・嘔吐（4名）

疾病別：インフルエンザ（154名）、溶連菌感染症（36名）、水痘（24名）、気管支炎・肺炎（21名）

【職員】症状：熱（12名）、下痢・腹痛（3名）、咳・鼻水（2名）、嘔気・嘔吐（1名）

疾病別：インフルエンザ（34名）、胃腸炎（5名）

RSウイルス感染症、インフルエンザ、手足口病、リンゴ病、溶連菌感染症等各種感染症があります。インフルエンザの第一波が来ました。これからワクチンの接種をしても間に合う人がいますので、ワクチンの接種が勧められます。

職員の方はワクチンの接種をして、インフルエンザを予防しましょう。

【症状別の発生状況】

インフルエンザ 玉山・厨川・河北・盛南・河南・都南地域で発生しました。

溶連菌感染症 厨川・河北・盛南・河南地域で発生しました。

水痘 玉山・厨川・都南地域で発生しました。

気管支炎・肺炎 玉山・厨川・河北・盛南・都南地域で発生しました。

【県の状況（12/31～1/6）】

インフルエンザは県全体の定点あたり患者数が13.09人となり、注意報値である10人を超えました。今後、本格的な流行状態に入るものと見込まれるため注意が必要です。症状がある場合は早めに受診し、抗インフルエンザ薬の投与を受けることが勧められます。また、こまめな手洗いや体調管理による予防と咳エチケット（咳をする際はマスクやハンカチで鼻と口を覆うなど）が重要です。

感染性胃腸炎は減少しましたが、例年冬季に患者数及び集団発生事例が増加するため注意が必要です。予防には石けんと流水による十分な手洗いと、患者の吐物や便は使い捨ての手袋やマスクを着用して塩素系薬剤で処理することが重要です。

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会
電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話 613-8347（ダイヤルイン）ファックス 652-3424】